

水はどうやってきれいになるの？ 東レ(株)出前授業

2月20日



東レ(株)岐阜工場による「水処理膜と地球環境問題とのかかわり」と題した出前授業が、北小学校で行われ、6年生が受講しました。児童らは、水をテーマに環境問題を学び、色つきの液体をろ過する実験にとても興味津々の様子でした。

授業に参加した児童は「汚れた水がきれいになる仕組みを実験や説明を通して学ぶことができ、楽しかった」と話しました。

2月22日

俳優 高橋英樹さんの ユーモアあふれる講演会

生涯学習講演会が、中央公民館で開催され、500人を超える来場者が聴講しました。

講師に俳優の高橋英樹さんを招き、「家族上手に生きるために～桃太郎の人生の数え唄～」と題して講演をしていただきました。

高橋さんは、「今までの私の人生があるのは、お客様や周りのスタッフ、そして家族のおかげ。人は人によって磨かれていく」と夫婦円満の秘訣や、家族そして周囲の人との関わり方のコツなどを話されました。高橋さんの実体験を交えたユーモアのある話しに、会場は終始笑いに包まれていました。



プロ棋士 を目指して！

2月24日

「こども将棋教室」主催のプロ棋士指導対局会が中央公民館で開催され、教室に通う園児から中学生までの33人が参加しました。会にはプロ棋士の小林裕士7段が招かれ、生徒たちは多面指しによる対戦やアドバイスを通して、戦術や上達のコツを学びました。

小林七段と対局した生徒は、「プロ棋士は何手も先を読んでいて、とても強かった。もっと強くなりたい」と話しました。

フィットネスルーム来場者10万人達成！

2月27日



町民体育館内のフィットネスルームの来場者が10万人を達成しました。記念すべき10万人目となった入山淑美さん(和泉)に、記念品などが手渡されました。

フィットネスルームは2003年2月にオープン。NPO法人ごうどスポーツクラブが運営し、エアロバイクやウォーキングマシン、胸筋、背筋を鍛えるマシンなどが設置されています。

入山さんは「10万人目になれるとは思わなかった。和気あいあいとした雰囲気のなか楽しく運動ができるので、これからも続けていきたい」と笑顔で話されました。

災害時の燃料供給について協定

3月18日



町と株式会社福田屋石油(丈六道)は、「災害における石油類燃料の供給に関する協定」を締結しました。

この協定は災害時に、石油類燃料が必要になった場合の優先供給、運搬を要請できるものです。

同社は電力供給が停止しても、自家発電装置の整備がされていることから、安定した供給ができるため、町の防災対策にとって重要な協定になります。

代表取締役の福田健太郎さんは「災害時など、いざというときに町に協力したいという思いがあった。今後もより良い神戸町にするために、他にも協力できることを考えていきたい」と話されました。

新型コロナウイルス感染症に備えて！



世界的な広がりを見せている新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町では町長をはじめとした部課長職員で構成している「コロナウイルス感染症対策本部」で町としての対応方針を決定し、様々な対策を講じました。行事やイベント等の中止、各施設内での消毒液の設置、子育て支援センター、バラの里、町民体育館内のフィットネスルームなどの公共施設の閉館、小中学校の休校など。

休校期間中は、ふれ愛公園などに小学生の姿が多くみられました。南平野小学校4年生の児童は「大好きな担任の先生と過ごす時間がなくなったことが悲しい」と話していました。

